

三松小の学習のしかた

*各学年の項目は、発達段階に応じて特に重点をおいて定着させたい内容。

	低学年	中・高学年
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> 必ず記名する。 最後まで、大切に使う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のものは自分で管理する。 学習に必要無いものは持つてこない。
筆記用具	<p>筆箱は箱型 鉛筆5本（Bまたは2B）、赤青鉛筆（1本） 消しゴム、定規（15cmプラスチック） ネームペン（油性） *下敷き（無地）</p> <p>・筆箱は、飾りの少なく中身が一目で見え整理しやすいもの（長く使えるものを、大事に使う。） 買い替えるときは、華美なデザインのものは避け、目印のキーホルダーやストラップは必要最低限とする。 ・筆圧のある文字を書くようにするために、学校ではシャープペンシルは使わない。</p>	<p>鉛筆5本程度、赤ペンを含めて3本まで 消しゴム、定規（15cmプラスチック）、 ネームペン（油性） *下敷き（無地）</p>
道具箱	色鉛筆（クーピーペンシル）、クレパス、 のり、はさみ、折り紙	色鉛筆、のり、はさみ、三角定規、分度器、コンパス
その他	<ul style="list-style-type: none"> 体育着、上履き…一週に一度は持ち帰る。 習字道具…学校では洗わず、家で手入れをする。必要な時に持ってくる。 ノート、のり、絵の具などの残量を意識し、使い切る前に新しいものを用意する。 	
授業前	<ul style="list-style-type: none"> トイレをすませ、本、ノート、筆記用具などをそろえて、静かに待つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習用具を準備し、開始時刻を守って着席する。
授業中	<p>①足をそろえて、椅子に深くこしかける。 背筋を伸ばして座る。</p> <p>②はい たつ です 返事/立つ（話すという心構え） 丁寧な言葉、文末まできちんと述べる。 相手に聞こえる声で、はっきりと話す。</p> <p>③目と耳と心で聞こう 相手を見て/耳を傾けて/考えながら 話の内容をわからうとしながら聞く。</p>	<p>①正しい姿勢で座る。</p> <p>②はい たつ です 返事/立つ（話すという心構え） 丁寧な言葉、文末まできちんと述べる。 自分の考えを整理して話す。</p> <p>③目と耳と心で聞こう 相手を見て/耳を傾けて/考えながら 自分の考えと比べながら聞き、考えを深める。</p>
授業後	<ul style="list-style-type: none"> 学習用具を片付け、椅子を机の中に入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習用具を片付ける。 次の時間の準備をする。
家庭で	<p>①学習用具準備 ②予習・復習 ③自主学習</p> <p>家庭学習の目安の時間は、「学年×10分+10分」です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 早寝、早起き、朝ごはん 学習環境を整える。（テレビを消す、机やテーブルなどに向かって正しい姿勢で学習する。） 	<p>①前日のうちに、自分で学習に必要な物を準備する。</p> <p>②宿題を必ずやり、理解を深める。</p> <p>③自分なりの課題をもって、学習や読書に取り組む。</p>

*記載されているのは基本の物で、各学年、年度途中で追加する学習用具もあります。